

文京区・金沢市友好交流都市協定書

文京区と金沢市は、江戸時代に現在の文京区の地において加賀藩上屋敷や中屋敷が置かれ、また、金沢市出身の徳田秋聲、泉鏡花、室生犀星など多くの文化人ゆかりの地や加賀宝生のルーツである宝生流の能楽堂が文京区内に存するなど、相互に歴史的・文化的なつながりが深い都市です。

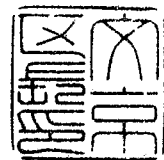
こうしたつながりを大切にし、互いの文化や地域性を尊重しつつ、さらに絆を深め、末永い友好関係を築くとともに、住民間及び都市間の交流を推進し、両都市の活性化を図るため、ここに友好交流都市協定を締結します。

今後、両都市は、住民相互の活発かつ持続的な友好交流が行われるよう、幅広い分野において相互協力を行い、両都市の発展に努めていきます。

令和元年8月4日

文京区長

成澤 廣修



金沢市長

山野 之茂

